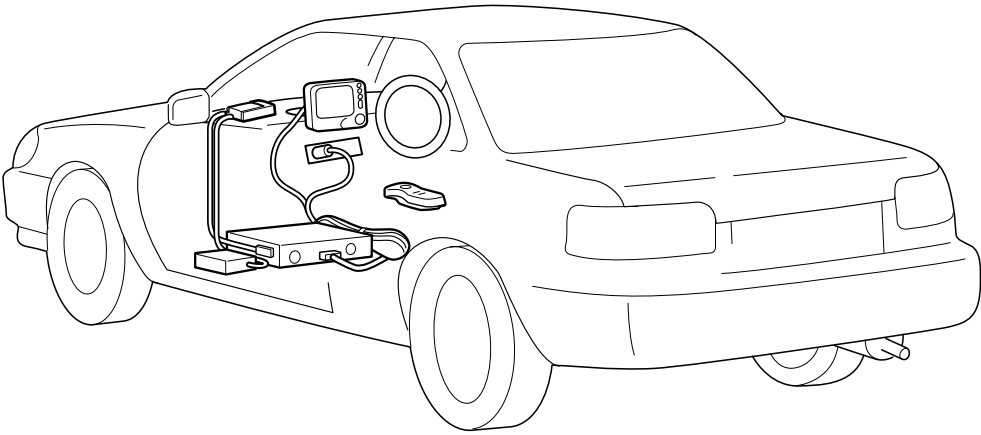




## 取り付ける前に

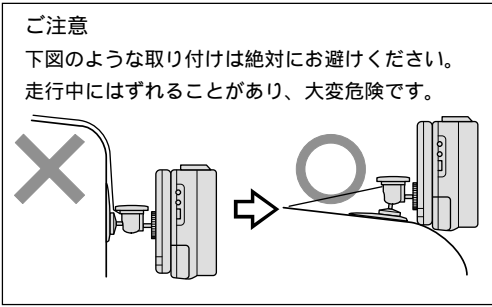
設置しようとする場所に置いてみて、操作のしやすさを確認してください。



## GPX-V55の取り付け

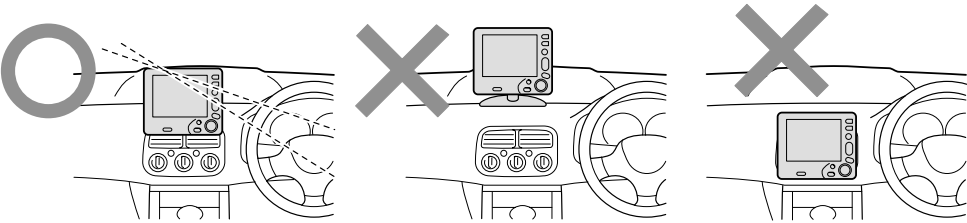
### 取り付ける前に

GPX-V55は、安全性を重視して設計されております。  
しかし正しい位置に確実に取り付けを行わないと、事故の原因となり大変危険です。  
取り付ける前に、必ず下記事項の確認を行ってください。



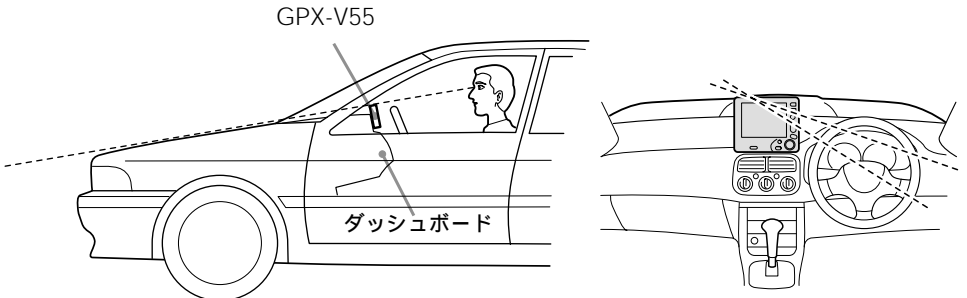
#### 取り付け位置

前方視界を妨げることがなく、また運転中極端に視線を動かさずにすむように、ダッシュボードのなるべく高い位置に取り付けてください。



#### 取り付け位置のポイント

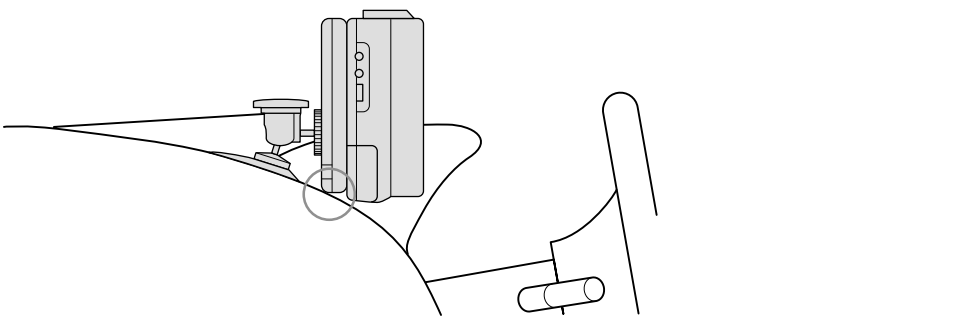
- 運転者から見たときに、GPX-V55がボンネットの先端よりも上に出ない。
- 極端に目線を下げる位置に設定しない。



#### 取り付け例

車の振動などによるぐらつきを防止するため、マウントアダプターの底面または背面がダッシュボードに接触するように取り付けてください。

ダッシュボードが曲面の場合  
マウントアダプター底面をダッシュボードにあてて固定する。



#### ご注意

- GPX-V55、カーマウントアダプター、スタンド、コード、コードクランパーを取り付ける場所が、助手席用エアバッグシステムの動作の妨げにならないことを確認してください。
- 自律航法ユニットを接続したカーステーションキットからGPX-V55を取り外し、他の自律航法ユニットを接続したカーステーションキットに付け換えるときは、必ずGPX-V55を取り付けた後、電源を入れてから背面のリセットボタンを押してください。

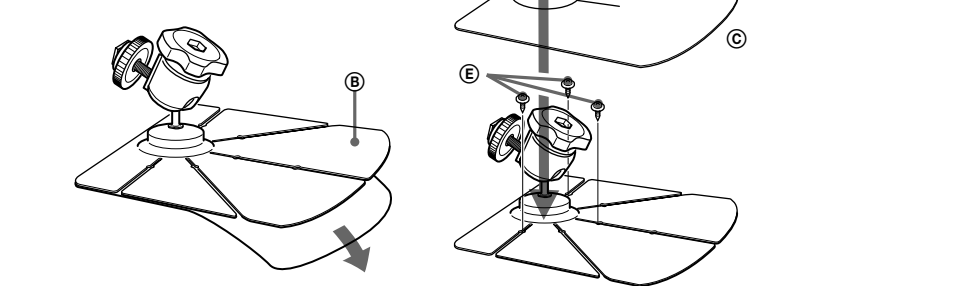
正常に動作するまでの約30分間、GPS衛星からの電波を受信した状態で走行してください。

## 取り付け

「取り付けの前に」の項目をご覧のうえ、設置しようとする場所で正しい取り付けができることを確認してから取り付けを行ってください。

### 1 ダッシュボードにスタンドを取り付ける

- ① ダッシュボードの形状に合わせてスタンドを曲げる。
- ② クリーニングクロス⑩で取り付け面の汚れを取る。
- ③ 取り付け面と両面テープを20 以上に温める。( 冬季はヘアドライヤーなどを利用します。 )
- ④ 両面テープをはがし、スタンドを取り付け面に強く押しつけて接着する。
- ⑤ ビスで固定する。
- ⑥ スタンドカバーを取り付ける。



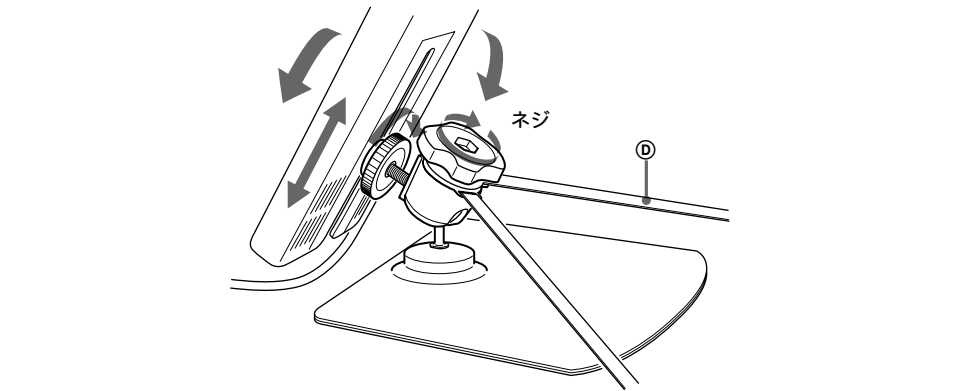
#### ご注意

- 取り付けた状態でビスの先端がダッシュボード内部の配線などに当たっていないことを確認してください。
- スタンドを曲げすぎて、スタンドが浮かないようにご注意ください。
- 一度取り付けたあと両面テープをはがすときは、取り付け面を温めてからゆっくりはがしてください。
- 両面テープだけでなく、必ずビスで確実に固定してください。走行中の振動や衝撃などでスタンドが外れると、事故やけがの原因となり、大変危険です。

### 2 ネジを外してベルトを取り付ける

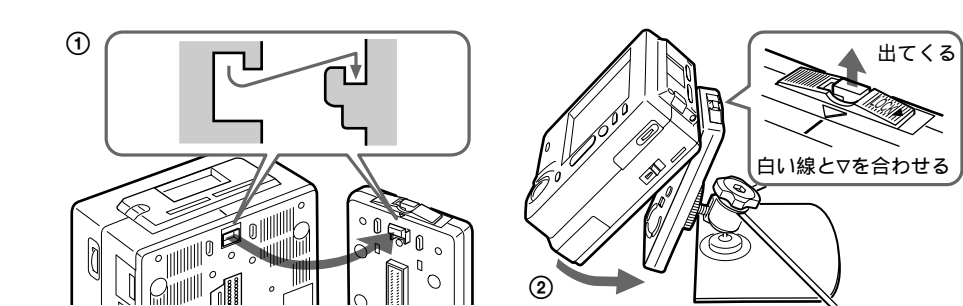
「ベルトの付けかた」をご覧ください。

### 3 スタンドにカーマウントアダプターを取り付け、高さと角度を調整する



### 4 GPX-V55背面のコネクターカバーを開き、カーマウントアダプターに取り付ける

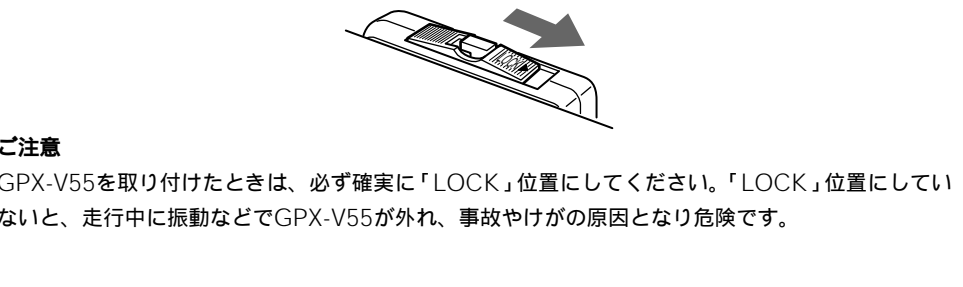
- ① 下図のように本体をカーマウントアダプターに対して斜めにして、本体凹部とカーマウントアダプターの凸部を合わせて引っかけるようにはめ込みます。
- ② 下側を押さえると、カチッと音がして、取り付けられます。



#### ご注意

- 背面のコネクター部には手を触れないでください。
- あらかじめGPSアンテナは取りはずしておいてください。
- バッテリーが入っていると取り付けできません。バッテリーは必ず取りはずしておいてください。

### 5 スイッチを、「LOCK」位置にずらす



#### ご注意

GPX-V55を取り付けたときは、必ず確実に「LOCK」位置にしてください。「LOCK」位置にしていると、走行中に振動などでGPX-V55が外れ、事故やけがの原因となり危険です。

#### 取りはずすには

電源を切ってから、スイッチを「LOCK」の位置から元に戻します。カーマウントアダプター上部にあるボタンを押しながら、GPX-V55の下側を手前に引いてから上方に持ち上げて取り外します。



## コネクションボックスの取り付け

### 取り付け位置のポイント

助手席の下など安全上、問題がない場所に取り付けてください。

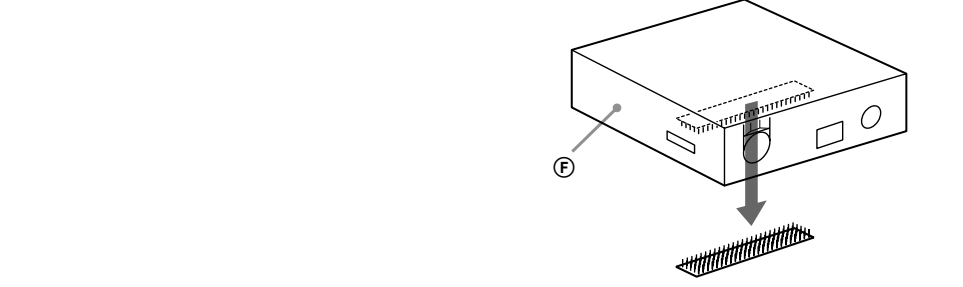


### 1 テープをはがして取り付ける

取り付け面の汚れをとってください。



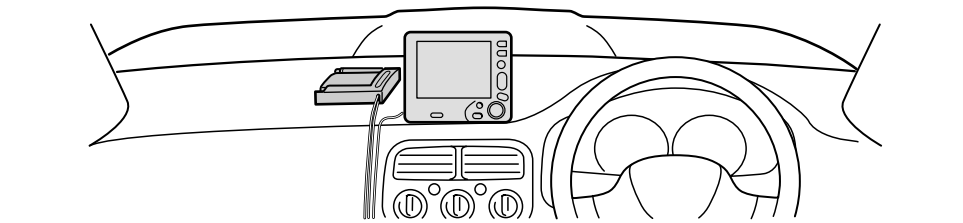
### 2 固定する



## GPS/FMアンテナブラケットの取り付け

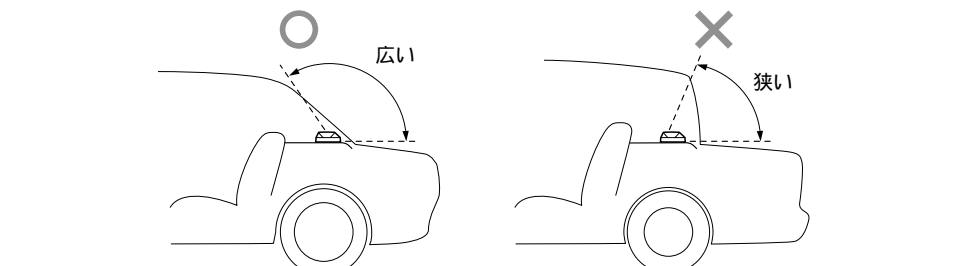
### 取り付け位置のポイント

- ダッシュボードやリアトレイの上など車内に取り付けてください。
- 平らな位置に、アンテナが水平になるように取り付けてください。
- できるだけ窓ガラスに近づけ、受信状態の良い場所を選んで取り付けてください。



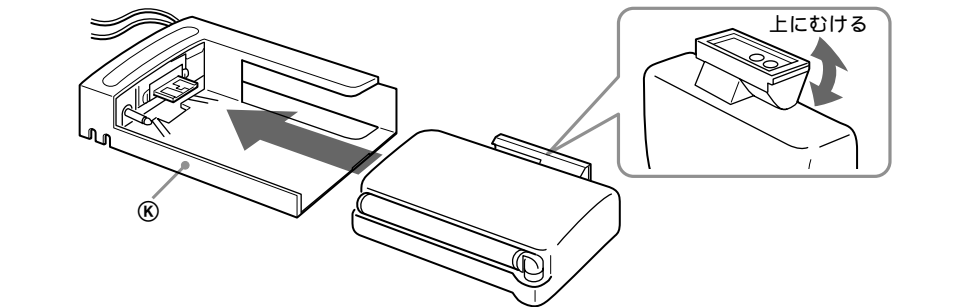
### リアトレイに取り付ける場合

平らな位置に、アンテナが水平になるように取り付けてください。

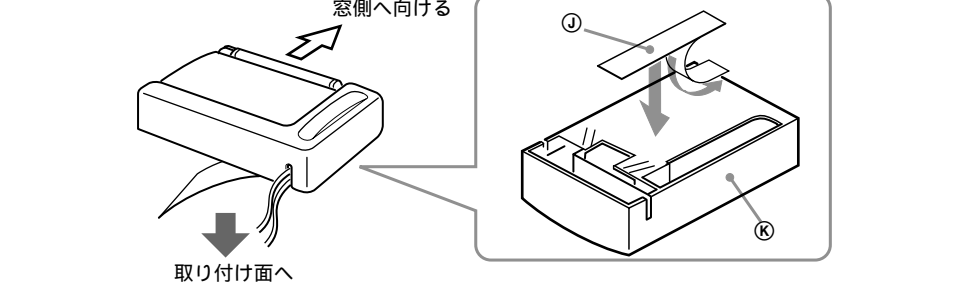


できるだけ角度が大きくなるような場所に取り付けてください。また、GPS衛星からの電波を遮るものがない場所を選んで取り付けてください。トランクリッドなどの車外に取り付けたいときは別売りのGPSアンテナアダプターXA-65NVをお使いください。

### 1 GPS/FMアンテナをブラケットにしっかり押し込む



### 2 両面テープで取り付ける



#### ご注意

- GPS/FMアンテナは必ずアンテナブラケットに入れてダッシュボードに取り付けてください。GPX-V55に取り付けたまま使用すると、感度が悪くなるばかりでなく、視界の妨げとなり、事故の原因となりますので大変危険です。絶対におやめください。
- 車外への取り付けはできません。水のかからないようにしてください。
- 車内ではGPS/FMアンテナのロッドアンテナのはばさないでください。視界の妨げになり危険です。車内でのFM放送受信のためには、別売りのアンテナ分配ブースターユニットXA-46FMまたは別売りのアンテナVCA-14が必要です。
- 取り付け面はクリーニングクロス⑩できれいに拭いてください。

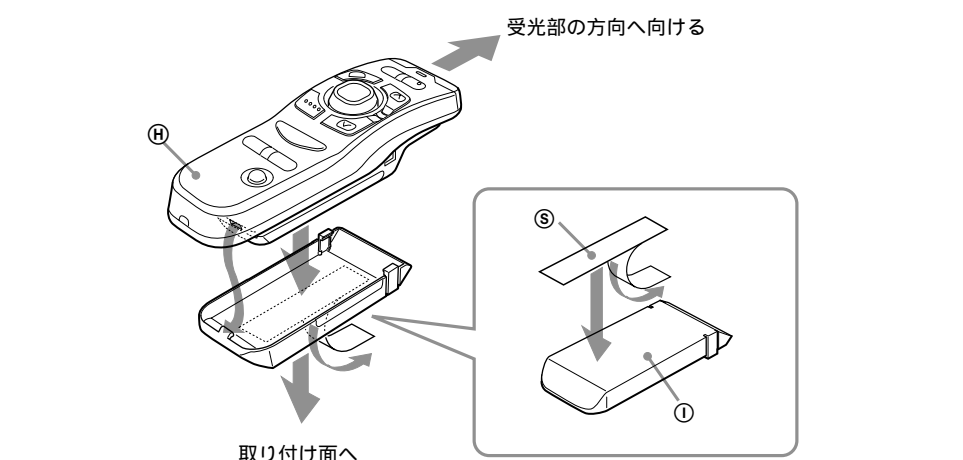
## リモコンの取り付け

### 取り付け位置のポイント

取り付けようとする場所からリモコンで操作できることを確認してから、シフトレバーの脇などに固定してください。取り付けるときは、シフトレバーの操作の邪魔にならないように注意してください。



リモコンと受光部が向き合うように、両面テープで取り付ける  
クリーニングクロス⑩で取り付け面をきれいに拭いてから取り付けてください。

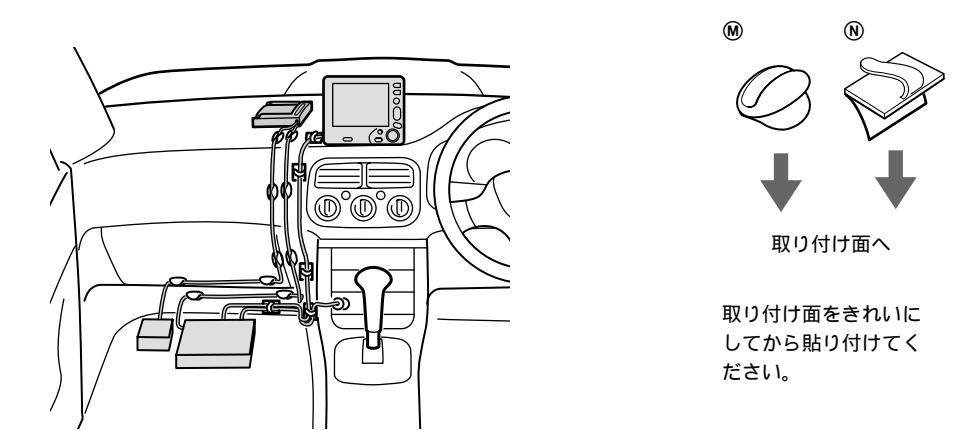


#### ご注意

- 直射日光下ではリモコンの信号が受信されにくくなることがあります。このようなときは、受光部にリモコンを近づけて操作してください。
- リモコンはダッシュボードの上やハンドルの上など、直射日光の当たる場所に取り付けなくてください。熱により、リモコンが変形するおそれがあります。

## 各コードの固定について

各コードの処理は、走行する際に、各操作の妨げにならぬよう注意して、付属のクランプ⑭、⑮を使って固定してください。



## ベルトの付けかた

